

病害虫発生予察注意報（第3号）

平成30年10月12日

神奈川県農業技術センター

病害虫名：果樹カメムシ類

作物名：カンキツ、カキ、キウイフルーツ等

1 発生地域：県下全域

2 発生量：多

3 注意報発令の根拠

- (1) ヒノキ球果のビーティング調査では、ヒノキ樹上のチャバネアオカメムシ成虫捕獲数は、9月中旬以降急増し、この時期としては過去20年で最多となっている（図1）。今後、ヒノキ球果の劣化に伴い、カメムシ類のヒノキからの早期離脱が予想される。
- (2) フェロモントラップによるチャバネアオカメムシ成虫誘殺数は、南足柄市で平年より多く、増加傾向にあり、（図2）、県予察ほ（根府川）で急増している（表1）。
- (3) 予察灯によるチャバネアオカメムシ成虫誘殺数は、伊勢原市、山北町、県予察ほ（根府川）で平年より多い（図3、4、表1）。
- (4) 以上より、ヒノキから離脱分散した成虫の多くが果樹園に飛来すると考えられるため、カンキツ、カキ、キウイフルーツ等の被害が多くなると予想される。

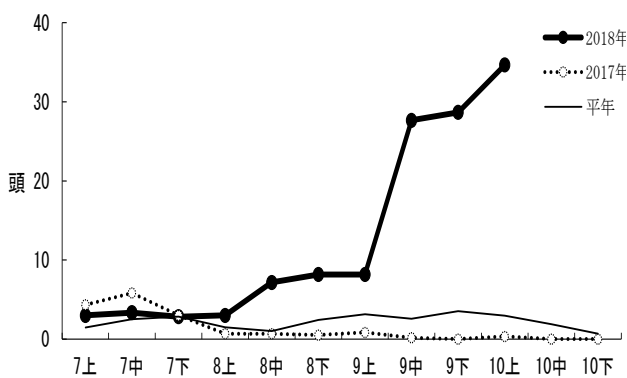


図1 ヒノキ樹上におけるチャバネアオカメムシ成虫捕獲数の推移（6地点平均）

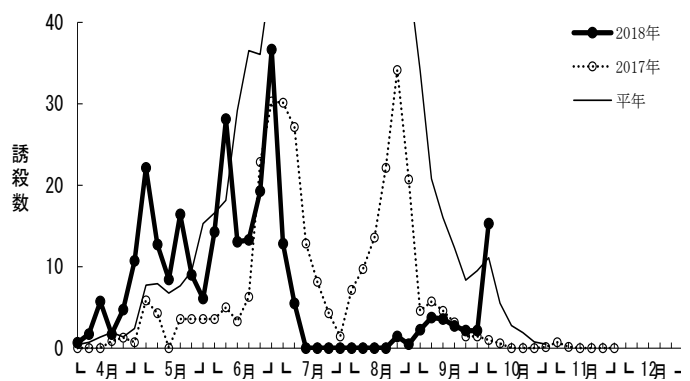


図2 フェロモントラップにおけるチャバネアオカメムシ成虫捕獲数の推移（南足柄市）

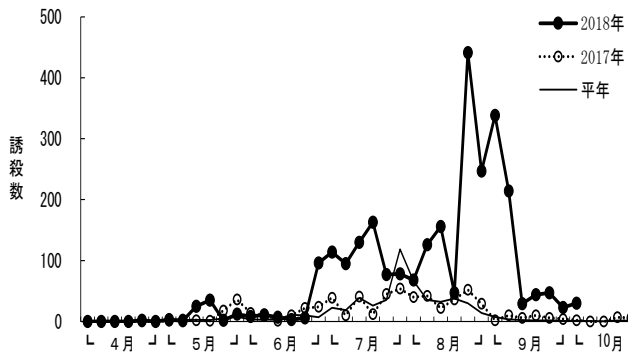


図 3 予察灯におけるチャバネアオカメムシ成虫捕獲数の推移（伊勢原市）

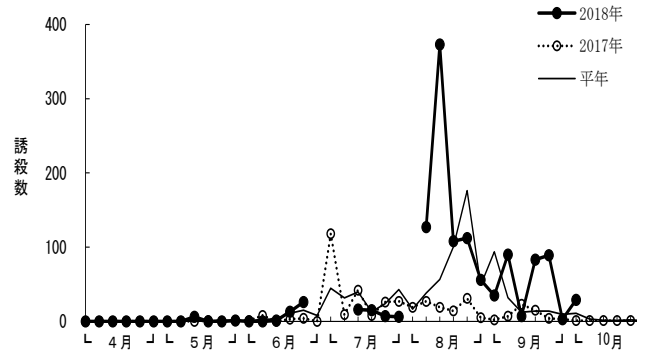


図 4 予察灯におけるチャバネアオカメムシ成虫捕獲数の推移（山北町）

表 1 県予察ほ場の予察灯及びフェロモントラップにおけるカメムシ類成虫捕獲数の推移（小田原市根府川）

月	半旬	予察灯						フェロモントラップ					
		チャバネアオカメムシ		ツヤアオカメムシ		クサギカメムシ		チャバネアオカメムシ		ツヤアオカメムシ		クサギカメムシ	
		本年	平年	本年	平年	本年	平年	本年	平年	本年	平年	本年	平年
9	3	73	118.7	77	139.3	3	5.0	14	4.8	2	3.4	3	0.2
	4	316	90.9	242	166.4	3	4.1	24	6.1	5	5.3	1	0.3
	5	1946	104.7	470	194.6	2	1.2	37	6.8	9	4.1	1	0.8
	6	143	159.0	344	275.0	0	4.9	-	8.0	-	4.8	-	0.7
10	1	1048	108.0	894	193.1	1	1.0	111	12.3	33.1	11.2	1	1.0
	2	4656	29.8	1292	189.8	3	0.4		3.7		7.2		0.3

4 防除対策

- (1) ほ場内外を見回り、発生を認めたら直ちに防除を行う。
- (2) チャバネアオカメムシには黄色防蛾灯が有効とされている。
- (3) カメムシ類に適用のある防除薬剤を下表に示した。（平成30年度県病害虫雑草防除指導指針等掲載農薬）

なお、農薬使用の際は、必ずラベルの記載事項を確認し使用基準を遵守する。

表 防除薬剤例（○は登録有り、登録内容 2018 年 10 月 10 日現在）

薬剤名	IRACコード	農薬登録の有無		
		カンキツ	カキ	キウイフルーツ
キラップフロアブル	2B		○	
アクタラ顆粒水溶剤	4A	○	○	
アルバリン又はスタークル顆粒水溶剤	4A	○	○	○
ダントツ水溶剤	4A	○	○	○
モスピラン顆粒水溶剤	4A	○	○	
アディオオン乳剤	3A	○	○	○
アグロスリン水和剤	3A	○	○	
アーデントフロアブル	3A		○	
テルスター水和剤	3A	○	○	
テルスターフロアブル	3A	○	○	○
ロディー乳剤	3A	○		

神奈川県農業技術センター
 病害虫防除部
 〒259-1204 平塚市上吉沢1617
 TEL 0463-58-0333
 FAX 0463-59-7411
<http://www.pref.kanagawa.jp/docs/cf7/cnt/f450002/>